



Water and Land - Niigata Art Festival

2012

12/2 [日]

▶ start 13:00 -

# 堀川久子 踊ル

ダンサー

Hisako HORIKAWA

新潟市出身。ヴァオイスパフォーマンスを経て、1978年田中沢のワークショップに参加以来、1998年まで、田中沢の全活動と共にを行う。山梨県白州町で続けた農業を通して、自然物、風土、労働、人々とのコミュニケーションから、身体そして踊りへの影響を深く感じる。1998年より新潟市を拠点に国内外で劇場でない場所で踊り続けている。水と土の芸術祭2012のディレクターの一人。

12/1 [土]

▶ start 13:00 -

# 田中照幸 パフォーマンス

パフォーマンスアーティスト

Teruyuki TANAKA

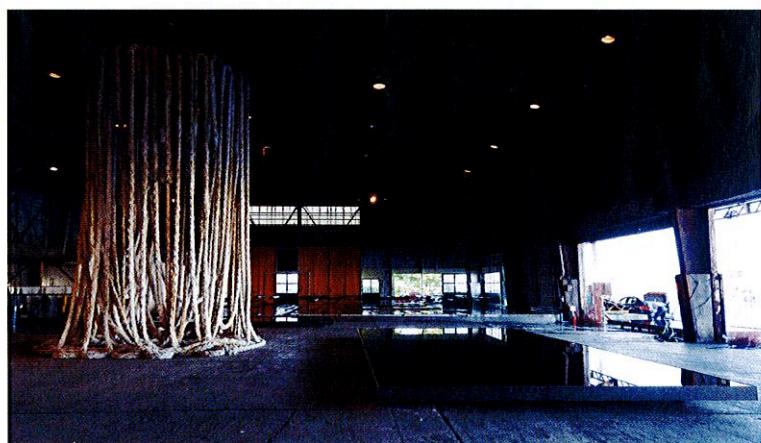
世界各地の美術の現場で、その場の問題意識を掘り起こすパフォーマンスを開催している。  
2003 反戦(香港) 2004 Garbage Uquarium(ニューヨーク)  
2008 Global Warming! Global Warming! (インドネシア)  
2011 Transmuted(メキシコシティ)  
2012 Simposhia(ルーマニア)ほか 多数



私がいちばん大切にしていることは、いわば、水の表面張力のようなものだ。  
作品がモノであれ行為であれ、本体そのものよりも。

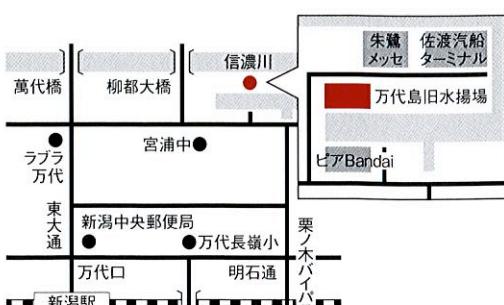
周りに生じるオブラートのような目に見えない現実を、重視したい。  
それらを漢方薬的なエッセンスとして用いてみたい。

私の作品は、この1メモリ上がった水面に、手製のスパイスを振りかける事である。  
(田中照幸)



▶ 12/2 [日] 原口典之談話会 ▶ パフォーマンス終了後、2時過ぎよりを行います。

トーク／原口典之 聞き手／大倉宏 参加／田中照幸ほか  
会場／万代島旧水揚場 水産会館2階 赤ひげラウンジ



## 観覧料、トーク参加料／無料

※ 但し、入館料またはパスポートが必要です。

[ 入館料は11/23より500円。メイン会場の全作品をご覧いただけます ]

【主催・お問い合わせ】水と土の芸術祭実行委員会  
TEL / 025-226-2624 (水と土の芸術祭実行委員会事務局)

E-mail / info@mizu-tsuchi.jp http://www.mizu-tsuchi.jp/

会場アクセス | 新潟駅万代口バスターミナルより⑩「観光循環バス」⑤「佐渡汽船行き」で「朱鷺メッセ」下車 徒歩1分  
⑥「新潟空港行き」「松浜行き」で「宮浦中学校」下車 徒歩8分 (※バスの乗車時間は約15分)

【水と土の芸術祭 2012】会期：7月14日(土)-12月24日(月・祝)

信濃川河口の港に残る万代島水揚場をメイン会場に、新潟市内65作品を展示。

ジャンルを超えて生み出される現代アート、市民プロジェクトをお楽しみください。

助成

平成24年度 文化庁地域発・  
文化芸術創造発信イニシアチブ助成 独立行政法人 日本万国博覧会記念機構  
Supported by the Commemorative Organization for the Japan World Exposition ('70).  
この助成金は、日本万国博覧会記念基金を運営しています。

財団法人 河川環境管理財団

公益財団法人 福武財団

台北駐日經濟文化代表處

Asahi アサヒグループ芸術文化財団

公益財団法人 花王芸術・科学財団